



縦割り活動

先輩と後輩で奏でるハーモニー

10.18(金)北部文化の日の午後の内容は、縦割り合唱コンクールを実施します。

「縦割り」合唱団では、各学年1つのクラスが3学年で合同になり、1つの団(約110人)を編成し、音楽の授業で合唱を創り上げてきました。

縦割り合唱コンクールのように、先輩と後輩が一緒に取り組む縦割り活動には、下記のような多くのメリットがあると考えています。

○「コミュニケーション」が高まる!

異なる学年の生徒同士が活動することで、コミュニケーション能力が向上します。

○「リーダーシップ」が発揮できる!

指揮者・伴奏者等、先輩が後輩を指導することで、リーダーシップスキルが養われます。

○「チームワーク」づくりの経験になる!

大人数での合唱は、協力・まとまることの重要性を学ぶ良い機会です。

○「多様な視点(考え)」を学べる!

異なる学年の生徒が集まることで、様々な視点やアイデアが共有され、創造性が高まります。

縦割り合唱コンクールを通して、全校生徒の皆さんが新たな力を身に付け、Well-being あふれる北部文化の日になることを目指しています。

来週は、先輩と後輩で奏でる美しいハーモニーを楽しみにしています。



薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

10月8日(火)は県下一斉の薬物乱用防止キャンペーンがありました。昨今は、若者を中心に大麻の乱用が拡大しています。大麻を使用すると吐き気や錯乱、パニック発症などを起こし、長期間使用することで、認知機能障害や記憶障害、薬物依存症等を引き起こし、身体に重大な障害をまねく恐れがあります。

この日は、熊本県・ライオンズクラブ等、関係の皆様にお集まりいただき、保健委員長のみなさんと共に啓発ビラ配りが正門・昇降口で行われました。

保健委員長の木下綾菜さん(3-1)は、「北部中から薬物をする人が一人でも少なくなるようにという思いで配りました。」と感想を話してくれました。

Charming K(熊本の魅力を発信)



10月9日(水)は、1年生の総合的な学習の時間の学年発表会が、体育館で実施され、各クラスの代表班が、7月に実施した熊本市めぐりの体験を基に熊本市の魅力が発信(プレゼン)されていました。

熊本市の歴史や食文化、水について等、良く調べられていました。また、Canva を上手に使いこなしていて、素敵なプレゼンに仕上がっていました。

北部文化の日の学年代表発表が楽しみです。